

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 **ドリームリフター**公表日 **R8年 2月 27日**利用児童数 **22**回収数 **15**

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1				国及び県の基準に準じた広さ以上となっています。動的活動時は、近くの公園を活用することもあります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1				児童指導員(教員等)、保育士の有資格者で、児童5人に対して1人の職員配置をしています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14				1	ナッジ理論の「行動をそっと促す」を意識して環境構成をしています。また、スロープや手すりの設置はありませんが、スロープは必要に応じて設置できる用意があります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					・集中して勉強ができるように工夫されている。床がピカピカ。 子ども達と共に意識して清掃活動を行い、自立の力に繋がりたいと思っています。 活動に応じた空間の使い方を意識しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15					保護者の皆様の課題分析がとても的確なので、それに応じた支援がしやすいと思っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					令和6年度法改正があり、昨年から公表している支援プログラムです。ホームページで、ご覧ください。これからまた見直しをしています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	15					ご家庭での姿や今後の課題など保護者の方のニーズを調査・面談し、分析した上で計画に反映しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15					個別支援計画書のための面談時にご説明していますが、分からない時、状況が変わった時はいつでも相談してください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					そのように努力しています。お気づきのことがありましたら、遠慮なくお申し出ください。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12				1	・GWに子どもにどこに行きたいか社会性を身につけてくれる。 個々の目的に応じて活動の内容を決めています。活動を継続することによって、達成できることもあるため、あえて固定していることもあります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	1	6		犬山市スポーツ推進委員さん主催の仲良しポッチャ大会や仲良しわんスポ交流会などに参加させて頂き、地域の子どもさんと関わる良い機会をいただいています。今後さらに交流できる機会を増やしていきたいです。
保 護 者	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					利用開始時の契約書と共にご説明していますが、継続の方には変更の度の説明はしていませんでした。今後工夫していきます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					年2回個別支援計画作成のための面談を行っています。お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15					事業所では、保護者に向け、座談会に参加する機会を提供したり、紙面にて情報提供しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15					子どもたちの発達状況を一緒に考え、見守っていきたくと思っています。ぼんぼ帳でのやり取りのほか、電話・面談いづれでも結構です遠慮なくお申し出ください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					定期的には、年2回の面談を行い、その中で必要な助言支援を行っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					子ども達の課題は、保護者も支援者も共通のものと認識して、共に考えていきたいと思っています。

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14			1	ファミリータイムというのが保護者会です。 コロナ渦で行事は自粛していましたが、令和5年度より家族遠足やボーリング大会など保護者の皆さまが関わり合える様々な行事を少しずつ再開しております。 行事のお知らせは利用予定表やお手紙等でお知らせしていきますので、その際にはぜひご参加ください。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				個別支援計画面談時にご説明しています。訪問・来所・電話による相談をいつでもお受けしています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				いつもと違う様子等、その日の内にご連絡するよう心掛けてはおりますが、行き届かないところがあるかもしれません。そんな時は遠慮なくご連絡ください。 ご家庭等で、お子様が不安に感じている姿があった時には情報の共有をさせていただきます。どんなことでもご連絡お待ちしております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	1		1	皆様のご理解とご協力に感謝致します。 LINEでは、連絡事項や活動内容を写真付きで送っています。ファミリータイムLINE登録がまだお済みでない方は職員にお申し付けください。 ホームページもリニューアル見られるようになっておりますので、覗いてみてください。尚、ホームページのパスワードをご存じない保護者さまは職員までお問い合わせください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			3	緊急時、感染時のマニュアル（ほんごネットワークの安全対策）は玄関ホールに用意してありますのでお時間がある時にはご確認ください。 また緊急時には直接のご連絡をしたり、感染対策に対するお手紙をその都度配布させて頂いております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			4	月1回、地震や火事を想定して避難訓練の実施を安全に対する意識向上を目指しています。 また、今年度は市役所の防災交通課の職員の皆様による防災指導を受け、防災グッズの製作などしたり、非常食を試食したりしました。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			2	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1			
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	1			ドリームリフターでは主に小学校高学年から高校卒業までのお子さんが多く利用しています。 進学・就労・・・それぞれの夢や目標に向けて今どんな力が必要なのか、子どもたちや親御さんと一緒に考えながら、個々の目的に合わせた活動を行っています。その中で、事業所の利用予定を自分で立てることも療育の一環と考え親御さんに了承を得ながら行っています。なので、子ども達にとっては、楽しい事ばかりではないと思います。活動を通して、社会のルールやマナー、時間の使い方など大人になった時に必要な力の一つずつ養って行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	3			・本人が行くと言っているのだから行きたくないことはないのではないかとと思われる。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・職員の方たちが支援しようとしてくれるが、子どもがなかなかうまくその支援を活用できていない。 ありがとうございます。今後も療育内容の充実ができるよう努めていますので、よろしくお願い致します。